III 調査結果

1 市民共生について

(1) 甲賀市が人権が尊重されるまちになっていると感じるか

≪問 7≫ あなたは、甲賀市が「人権が尊重されるまちになっている」と感じられますか。

(○は1つだけ)

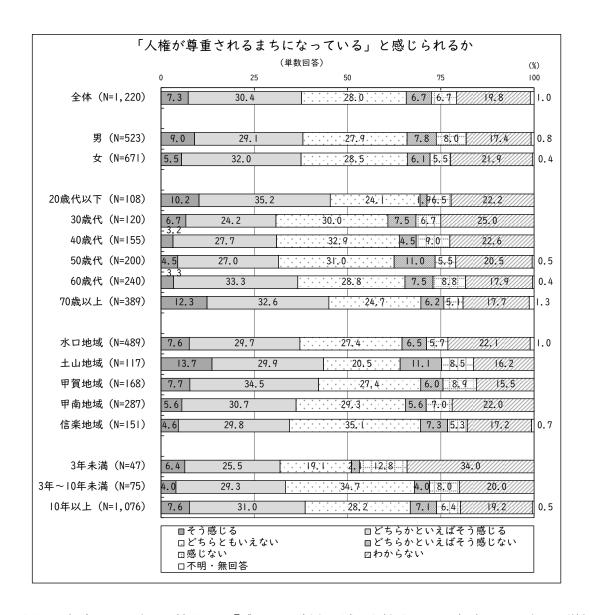
「人権が尊重されるまちになっている」と感じられるかは、「どちらかといえばそう感じる」が 30.4% で最も多くなっており、「そう感じる」と「どちらかといえばそう感じる」を合わせた『感じる』の割合は 37.7%となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「どちらかといえばそう感じる」が最も多くなっている。また、『感じる』 の割合をみると、男性が 38.1%、女性が 37.5%となっている。

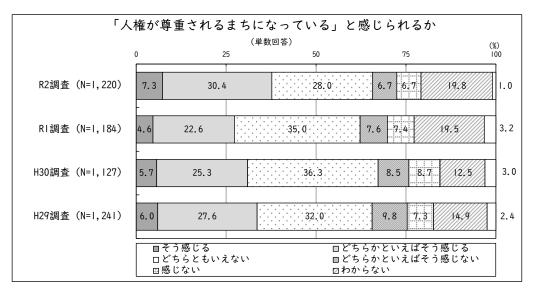
年代別にみると、30歳代~50歳代では「どちらともいえない」が、他の年代では「どちらかといえばそう感じる」が最も多くなっている。また、『感じる』の割合をみると、最も多いのは 20歳代以下で45.4%、以下、70歳以上が44.9%、60歳代が36.6%と続いている。

居住地域別にみると、信楽地域では「どちらともいえない」が、他の地域では「どちらかといえばそう感じる」が最も多くなっている。また、『感じる』の割合をみると、最も多いのは土山地域で 43.6%、以下、甲賀地域が 42.2%、水口地域が 37.3%、甲南地域が 36.3%、信楽地域が 34.4%と続いている。

甲賀市の居住歴別にみると、3 年未満では「わからない」が、3 年~10 年未満では「どちらともいえない」が、10 年以上では「どちらかといえばそう感じる」が最も多くなっている。また、『感じる』の割合をみると、最も多いのは10年以上で38.6%、以下、3年~10年未満が33.3%、3年未満が31.9%と続いている。



過去 3 年度分の調査と比較すると、『感じる』の割合は減少を続けていたが、今回の調査では増加に転じている。



(2) 3年以内で人権に関する研修会等に参加した経験

≪問8≫ あなたはここ3年以内で、人権に関する研修会等(職場、学校、地域、市主催のセミナー等)に参加されたことがありますか。(○は1つだけ)

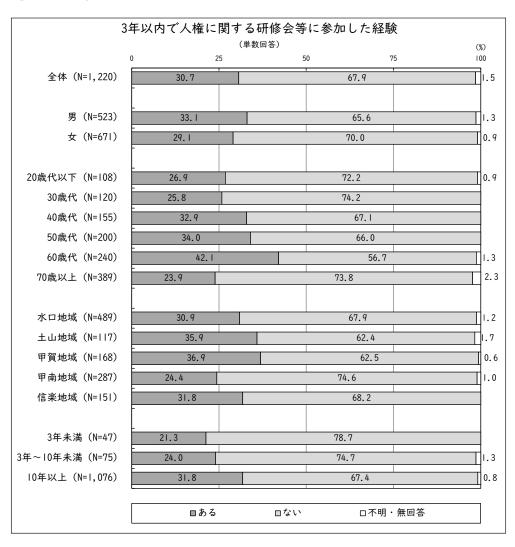
ここ 3 年以内で人権に関する研修会等に参加した経験は、「ある」が 30.7%、「ない」が 67.9%となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、男性が33.1%、女性が29.1%となっている。

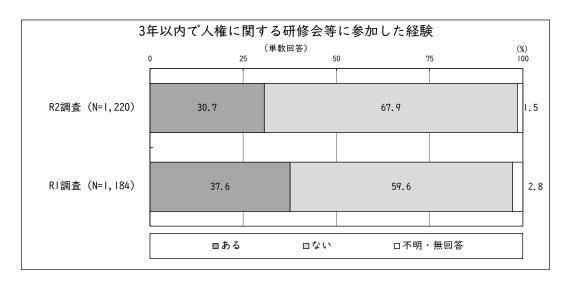
年代別にみると、すべての年代において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、 最も多いのは 60 歳代で 42.1%、以下、50 歳代が 34.0%、40 歳代が 32.9%と続いている。

居住地域別にみると、すべての地域において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」の割合をみると、最も多いのは甲賀地域で36.9%、以下、土山地域が35.9%、信楽地域が31.8%、水口地域が30.9%、甲南地域が24.4%と続いている。

甲賀市の居住歴別にみると、すべての居住歴において「ない」の方が多くなっている。また、「ある」 の割合をみると、最も多いのは 10 年以上で 31.8%、以下、3 年~10 年未満が 24.0%、3 年未満が 21.3%と続いている。



前回の調査と比較すると、「ある」の割合は減少している。



(3) 人権が尊重されるまちの実現に向けて

≪問 9≫ あなたは、人権の尊重されるまちの実現に向けて、どのようにお考えですか。 (○は1つだけ)

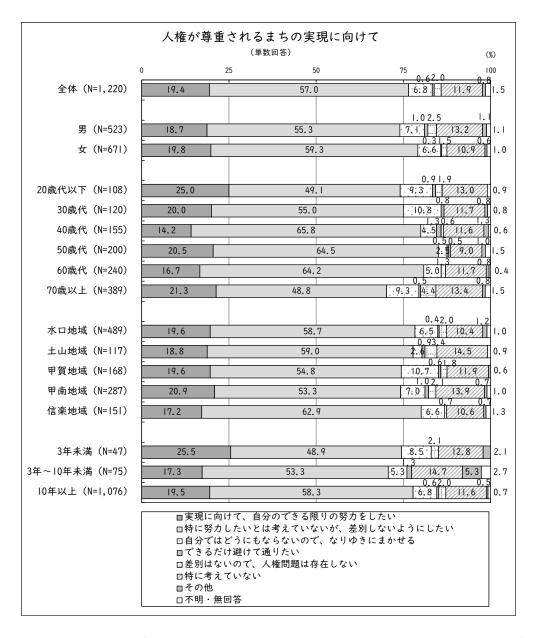
人権が尊重されるまちの実現に向けては、「特に努力したいとは考えていないが、差別しないようにしたい」が 57.0%で最も多くなっており、「実現に向けて、自分のできる限りの努力をしたい」と「特に努力したいとは考えていないが、差別しないようにしたい」を合わせた『差別しないようにしたい』の割合は 76.4%となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「特に努力したいとは考えていないが、差別しないようにしたい」が最も多くなっている。また、『差別しないようにしたい』の割合をみると、男性が 74.0%、女性が79.1%となっており、女性の方が多くなっている。

年代別にみると、すべての年代において「特に努力したいとは考えていないが、差別しないようにしたい」が最も多くなっている。また、『差別しないようにしたい』の割合をみると、最も多いのは 50 歳代 で 85.0%、以下、60 歳代が 80.9%、40 歳代が 80.0%と続いている。

居住地域別にみると、すべての地域において「特に努力したいとは考えていないが、差別しないようにしたい」が最も多くなっている。また、『差別しないようにしたい』の割合をみると、最も多いのは信楽地域で80.1%、以下、水口地域が78.3%、土山地域が77.8%、甲賀地域が74.4%、甲南地域が74.2%と続いている。

甲賀市の居住歴別にみると、すべての居住歴において「特に努力したいとは考えていないが、差別しないようにしたい」が最も多くなっている。また、『差別しないようにしたい』の割合をみると、最も多いのは 10 年以上で 77.8%、以下、3 年未満が 74.4%、3 年~10 年未満が 70.6%と続いている。



前回の調査と比較すると、「特に努力したいとは考えていないが、差別しないようにしたい」「特に考えていない」が増加している。

